

住民の地域デビュー事業「健康麻雀&料理教室」と「映画鑑賞会 & 三世代交流会」で住民同士の絆を深めたい！

平原上第二町内会

山陽本線海田市駅から二つ目「JR 中野東駅」南側にそびえる銚取山麓に、昭和 40～50 年代に開発された「細工団地」が属する平原上第二町内会があります。この町内会は、細工団地のほかに、田畑などを小規模開発したところに住宅が建ち並ぶ集落が幾つかあり、市道の道幅は狭くて傾斜がきつく、買物が不便だったり、高齢化が進んで子どもの人数が減少しているなど、団地特有の問題が顕在化しています。このままでは住民同士の絆が薄れ、子どもたちが大きくなっても地域に残らないのでは…。役員で話し合い、団地活性化補助金を活用して住民が集うことができる取組みを進めることとしました。

9 月 17 日(土)、10 月から実施する二つの事業「健康麻雀&料理教室」と「映画鑑賞会 & 三世代交流会」を具体的にするため、役員で話し合いを行いました。

地域で生活する小学生は 17 名。年々子どもの数は減少していますが、地域で力を合わせて子どもたちを育てたいという思いはどの地域にも負けません。まずは、子どもから高齢者まで幅広い住民が交流する機会を持ち、住民同士が顔見知りになって支えあうことができるような関係を作りたいと考えました。

また、町内会に「悠々クラブ」という組織を作り、幅広い住民に声をかけて、集会所を拠点に新たに住民同士が出会う機会を作って、家にひきこもりがちなプラチナ世代・リタイア世代の人を地域行事にデビューしてもらい、役員の担い手を発掘して町内会を活性化することとしました。

最初に映画会の開催です。

11 月 13 日(日)午後 1 時より、約 40 人の参加者で映画会を行いました。補助金で購入した観賞用の低い椅子は高齢者に好評でした。



また、特別出演として、修道中・高等学校ジャグリング部によるアトラクションも行われ、会場はおおいに盛り上がりました。



次に、「健康麻雀 & 料理教室」の取組です。

11月23日(水・祝)に、安芸区健康長寿課岡崎栄養士と、すこやか食生活推進リーダー富田さんによる「誰でも簡単！電子レンジメニュー」と題した栄養講座を行いました。参加者は20人余り。



最初に、鍋用野菜のレンジ蒸しに挑戦です。白菜、人参、しめじ、エノキ茸を細かく切って皿に盛り、豚肉をのせて塩・こしょうをふってラップをして電子レンジで約10分温めるだけ。決め手はゆずの皮と果汁です。主に男性参加者が包丁を握り、女性陣が隣で優しく指示(男性陣は苦笑い)をします。とてもなごやかな雰囲気会場に笑いが広がります。



ほかにも、ピーマンの塩昆布和え、人参のきんぴら、ジューシーチキン、小松菜ときのこの豆乳味噌汁、ミカンとリンゴに大根を入れて、ホットスムージーを作りました。減塩メニューのフルコースです。



ホットスムージーは、ミキサーにかけて鍋で温めましたが、他はすべて電子レンジで料理したのでどんな味なのか、きちんとできているのか半信半疑。約2時間で完成した料理は・・・電子レンジで作ったとは思えない出来です。みんなで美味しくいただきました。



食事をした後は、「健康麻雀教室」。初心者の方が多く、お互い牌を見せながらルールを少しずつ覚えていきます。将棋をしたり、おしゃべりをしたり、皆さん自由にくつろいでおられました。次回は1月に開催予定です。



続いて、三世代交流事業です。

12月18日(日)にNHK 気象予報士の伊藤麻衣さんを講師としてお招きし、『子どもたちにも分かりやすい天気予報』の講演会を開催しました。参加者は約70人。

子どもたちは、綿で雲の形を作りながら、天気の様子について勉強しました。とても和やかな雰囲気世代間交流を図ることができました。

また、5月から町内会で取り組んでいる「防災マップ」について、アドバイザー(防災士)の西佐古さんから説明を受け、災害時の避難経路などについてもみんな勉強しました。

引き続き、毎月1回の「料理教室&健康麻雀」と「映画鑑賞会」に取り組む予定です。

